

IIDA CITY 広報 いいだ

2025
(令和7年)

2

No.1192



特集

● Think about the Future

みんなでデザインする

誰一人取り残さない持続可能なまちづくり

● 45分で行ける未来のご近所 品川区

未来に向けてひとこと

【羽場・丸山・川路地区の二十歳の集いにて】

将来の夢や目標、メッセージを書いてもらいました。若い皆さんにも住み続けたいと思ってもらえるまちづくりを進めます。

Think about the Future みんなでデザインする

いいだ未来デザイン2028後期計画を策定しました。

誰一人取り残さない 持続可能なまちづくり

▶問い合わせ／企画課 企画調整係 内線2221

飯田市は、平成29年度から令和10年度までの12年間を計画期間とする「いいだ未来デザイン2028」の基本構想に、未来ビジョンと人口ビジョンを定めています。

基本構想の計画期間である12年間を、前期・中期・後期の3期に区分し、前期および中期では、それぞれ4年間の取り組みの方向性を示す基本計画に、基本目標と戦略を設定し、取り組んできました。

この度、中期計画の期間が満了することに伴い、いいだ未来デザイン2028の最後の4年間（令和7（2025）年度から令和10（2028）年度まで）を計画期間とする基本計画「いいだ未来デザイン2028後期計画」を策定しました。



「いいだ未来デザイン2028後期計画」ができるまで

- 市民会議「いいだ未来デザイン会議」では、令和6年4月から11月までの8カ月に10回の会議を開催し、グループワークなどを重ねて協議してきました。
- 次世代を担う飯田短期大学や飯田コアカレッジの学生の皆さん、市内高等学校の生徒の皆さんとも「あなたが、あなたの家族が、みんなが幸せに暮らし続けていくために、この地域はどうあることが望ましいか、そのために今何を大切にしておくことが必要か。」について意見交換をしました。





意見交換に参加した
学生の皆さんに、
感想をお聞きました。



飯田短期大学
生活科学学科 2年
柳 さん

計画策定に関わることでい
ろんな人の意見が聞けました。た
くさんのアイデアが出て、「飯田が
いいまちになりそうだな」と感じ
ました。計画に自分の意見を取り
入れてくれていて嬉しいです。自
然豊かで、地域の関わりを大切に
する飯田市になってほしいです。



飯田コアカレッジ
ITビジネス学科 2年
深津 さん

参加したことで自分と
は違った考えを聞くことが
でき刺激を受けました。学
校で地域の未来について
考える授業があり「自然を
大切に、かつ利便性の良
いまち」と飯田市の未来
をイメージしました。それ
をこの会で伝えることが
でき、私の意見が色濃く計
画に反映されて感激です。



飯田短期大学
生活科学学科 2年
島岡 さん

なかなかまちづくりの意見交
換に参加することがないので、大
人や同年代の方の自分にはない
意見を聞く貴重な機会でした。地
元が好きなので地元就職しま
すが、こどもたちがここで過
ごして良かったと思えるような賑や
かなまちになってほしいです。

- 若い皆さんの意見を踏まえ、『持続可能な社会を創造するために大切にすべき4つの視点』を定めました。
この4つの視点は、そのどれか1つではなくすべての視点をバランスよく考慮すること、市民、事業者、地域などの多様な主体が連携・協働して取り組みを進めていくことの必要性も確認しました。

持続可能な社会を創造するために大切にすべき4つの視点「4つのつ」

視点 ①

地域の資源を生かし・守り、 次世代につなぐ視点

今、この地域にあり、これまで先人達が
培ってきたこの地域特有の資源を、これま
でにない掛け合わせや組み合わせで活用
し、磨き上げていくこと、それにより地域
の資源を守り次世代につないでいきます。

視点 ③

誰もが豊かさも、働きがいも 感じられる、発展し続ける地域を 創造(つくる)視点

経済最優先ではなく、環境や働く人の視点を
大切にしなが、豊かさを楽しめる力強い地
域経済を創造します。今までの考え方にとらわ
れることなく仕組みを変えていくなど、持続的に
発展していくことができる地域にしてい

視点 ②

育て育ち学びあい、 支え合い、自分らしい 暮らしをつむぐ視点

性別、年齢、障がいの有無、国籍などにかかわらず、
誰一人取り残さない包摂的な社会を構築し、市民一人
一人が、多面的な暮らしの要素を、いくつもの繭から一
本の美しい糸をつむぐように、個人の視点で統合し、自
らの自分らしい暮らしをつむいでいきます。

視点 ④

人々が参加し、つどい、 活躍できる視点

性別、年齢などにかかわらず、市民一人一人に役割
があり、頼りにされる、頼られる関係性の先に、地域力
が向上し、助け合いにより防災力が向上すると考えら
れることから、誰もが楽しみながら参加し、つどい、活
躍することができる地域づくりを進めていきます。

結いの田“飯田”

つなぐ つくる

《飯田らしさ》
結い
ムツの精神

つむぐ つどい

この4つの視点をもとに、できあがった計画を次ページで紹介します!!

いいだ未来デザイン2028後期計画

基本目標 01

市民が将来にわたり地域に誇りと愛着を持てるまちをつくる

- 市民が主役のムトスの精神によるまちづくりを進める
- この地域で育つ子どもたちが、たとえ一旦は地域を離れても、いつかは帰ってきたいと思える気持ちを育む
- 誰にとっても住みやすい多様な文化や価値観を認め合う地域社会をつくる

基本目標 02

人がつながり助け合い、社会基盤を強化して安全・安心なまちをつくる

- 防災の視点から、人と人のつながりを広め、助け合いによる地域の力を高める
- 安全・安心な暮らしを支える社会基盤きょうじんかの強靱化を図る

基本目標 03

ここ飯田で育ってよかった・育ててよかったと実感できるまちをつくる

- 子ども・若者の視点で物事を考え、子ども・若者がまちづくりに主体的に関わり、自己有用感・自己肯定感を感じられる文化・風土をつくる
- 子ども・若者・保護者、誰もが、ここで育ってよかった、ここで子どもを育ててよかったと実感できるまちづくりを進める

基本目標 04

自然と共に歩む豊かな循環型社会をつくる

- 従来の大量生産、大量消費、大量廃棄から、自然と共生したまちづくりを進め、自然資本をより良い状態で将来の世代に残す
- 再生可能エネルギーの拡大による脱炭素社会、循環型で持続可能な社会を構築する

基本目標 05

誰もが多様な働き方で活躍でき、次世代につながる魅力ある産業をつくる

- 誰もが多様な働き方ができる環境づくりを進め、地域産業における人材不足の緩和と適応を図る
- 稼ぐ力を高め、外貨を獲得し、力強い地域経済を目指すとともに、外部環境の影響を受けにくく環境負荷低減に寄与する地域内経済循環を推進する

基本目標 06

誰もが生涯を通じてその人らしく暮らすまちをつくる

- 多様な主体がそれぞれの役割を発揮してつながり合い、地域共生社会を目指す
- 誰もが生涯を通じていきいきと暮らすことができるように、健康寿命の延伸、生涯現役の実現を目指す

基本目標 07

リニア・三遠南信道時代に向けたまちの基盤をつくる

- リニア中央新幹線の開業や三遠南信自動車道の開通を見据えた効果的な土地利用を推進する
- リニア駅前広場の一部供用開始に向けた整備や広域道路ネットワークの整備などまちの基盤整備を進める
- 次世代モビリティの検討を進め、利用者目線からの持続可能な地域公共交通を構築する

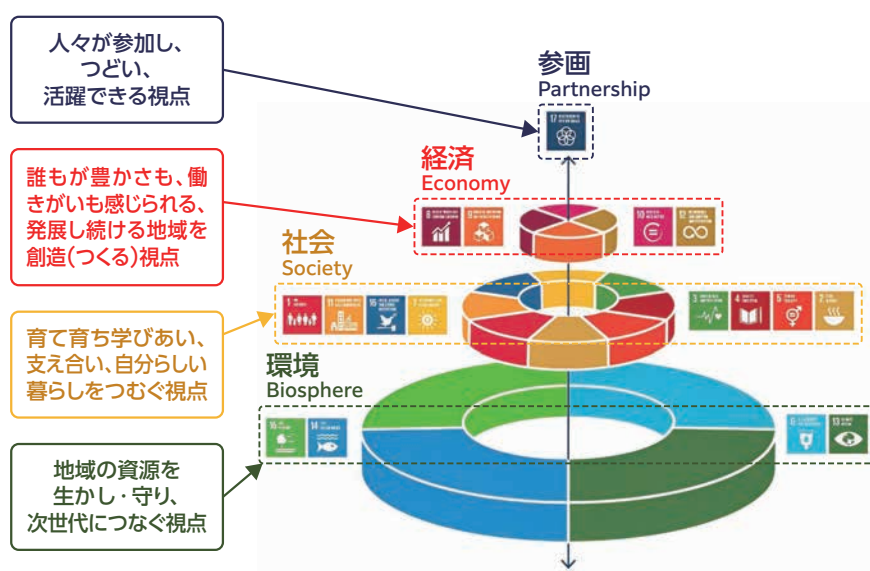
— 誰一人取り残さない持続可能なまちをつくるための7つの方向性 —

SDGsの推進

3ページで紹介した「持続可能な社会を創造するために大切にすべき4つの視点」は、SDGsを構成する

環境(Biosphere)・社会(Society)・経済(Economy)・参画(Partnership)の4つの要素および考え方を、飯田市らしい言葉に言い換えたものと位置づけることができます。

基本目標達成に向けた取り組みを推進することが、SDGsの推進に寄与することから、SDGsを共通言語として、市民・事業者など、多様な立場の人と連携して取り組みを進めます。



DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進

近年、生成AIに代表されるデジタル技術は加速度的に進展しており、私たちの暮らしに深く浸透し、欠かせない社会インフラとなっています。

一方で、人口減少や少子高齢化により、労働生産力や地域の担い手の減少、経済規模の縮小などが顕著となり、限られた資源を効率的に活用して、質の高いサービスを持続的に提供することが求められています。

こうした地域社会の状況を踏まえ、生活のあらゆる分野に共通する取り組みであるDXについては、各基本目標において、デジタル技術を活用したさまざまな課題解決や新たな価値やサービスを創出する戦略を組み立てるとともに、誰もがDXによる利便性や恩恵が受けられる持続可能な社会の構築に取り組みます。

人口ビジョンの一部変更

リニア中央新幹線の開業が、予定されていた2027年から延期されたこと、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により働き方や交流のあり方が多様化したことを受け、基本構想に掲げる人口ビジョンの一部を変更します。

変更ポイント 01

令和10(2028)年の定住人口

● 目指す定住人口数

修正前 約96,000人 ➡ 修正後 約92,000人

変更ポイント 02

令和10(2028)年の交流人口

● 休日滞在人口率(※)

修正前 1.44 ➡ 修正後 1.10

※休日滞在人口率

飯田市の人口に対する休日滞在人口の占める割合のこと。

滞在人口(休日の14時に飯田市に滞在していた15歳以上80歳未満の人数)÷2020年国勢調査における対象人口(15歳以上80歳未満の人口である72,813人)で算出した数値



45分で行ける 未来のご近所 品川区

リニア中央新幹線が開業すると飯田市と東京都品川区は45分で結ばれる予定です。昨年10月、品川区と災害時の相互援助協定を締結しました。今後は災害時だけでなく、「未来のご近所」として平時での交流も深めていきます。



飯田市の皆様。はじめまして。東京都品川区長の森澤恭子です。

品川区は、人口約40万人で、古くから交通、交易の拠点として栄え、江戸時代には東海道第一の宿として賑わい、明治時代に入ってから、京浜工業地帯発祥の地として発展してまいりました。現在、羽田空港の国際化や、品川駅へのリニア中央新幹線の乗り入れなど、再び交通、産業の拠点として重要な役割を担おうとしています。

昨年12月には、飯田市を訪れさせていただき、緑豊かな自然、美しい星空、りんご並木、水引体験など様々な魅力に触れ、飯田市の大ファンになって帰ってきました。また、飯田焼肉を堪能させていただき、独自文化として根付いていることを体感いたしました。

これまで飯田市と品川区の間では、イベントでの特産品の販売での出展や、農家民泊体験での品川区民の受け入れなど、地道に親交を深めてきたところです。昨年10月3日には大規模災害発生への備えとして災害時相互援助協定を締結いたしました。



災害時相互援助協定調印式

引き続き、リニア中央新幹線の開通により45分でつながる「未来のご近所」として、心の通った絆を築いていきたいと考えております。飯田市の特産品である水引は、心と心、人と人を結ぶと言われています。多くの方々がお互いに往来し合い良縁を結ぶことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

今後どうぞよろしくお願いいたします。

品川区長 森澤 恭子



品川区おススメスポット

を飯田市学生レポーター



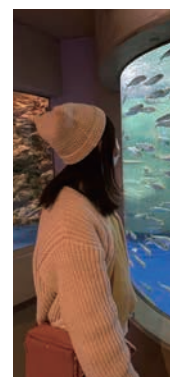
KAIDO books & coffee

品川駅から徒歩15分。北品川の旧東海道沿いにあります。遠山郷産の木材を使った机や、飯田市を紹介するコーナーを設置してくれています。落ち着いた雰囲気、コーヒーや名物の「生スコーン」を楽しむことができます。



しながわ水族館

家族、友達、恋人とでも楽しめる水族館です。ウミガメやサメなどの大型魚からカクレマノミなどの小型魚までいます。イルカショーもあります。人懐っこいカワウソがとってもかわいいです。



森澤区長が飯田市を訪れました。



副区長も一緒に水引体験



りんご狩りを楽しむ



飯田市役所を訪問

市長がまちなかを案内



エシカル消費イベントinしながわで飯田焼肉をPR



11月17日(日)、品川区立中小企業センターで開催され、りんごやシードル・特産品販売のほか、北海道北見市と共に焼肉食文化をアピールしました。飯田市・北見市それぞれ特徴ある焼肉を500人の来場者に試食していただき、初めて飯田焼肉の「牛モツ」を食べたというお子さんは、「なにこれ、おいしい!」と笑顔のをぞかせていました。来場者の中には、すでに飯田市を知っている方、訪れている方も多く、これまでの交流を実感しました。

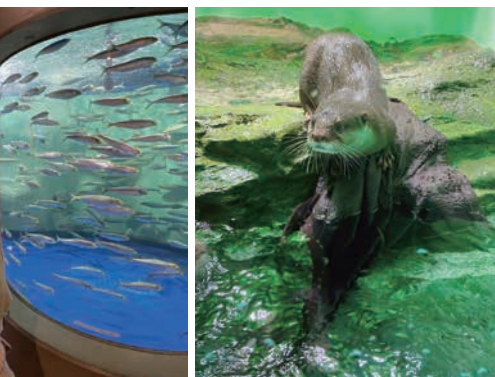
「いいレポ☆」が取材しました

取材の様子は
いいレポInstagramを
ご覧ください



大井競馬場 ～東京メガイルミ～

大井競馬場では冬限定でイルミネーションを行っています。馬とのふれあいやスターティングゲートでの記念撮影など競馬場ならではの体験ができます。幻想的な光の演出もあり、特別な時間を過ごすことができました。



飯田市二十歳の集い 人生の節目を祝う



龍江地区



羽場・丸山地区

1月12日、市内16カ所で「二十歳の集い」を開催し、766名が参加しました。

華やかな着物やスーツ姿の若者たちは、友人や恩師との久々の再会を喜び合い、会場は笑顔があふれていました。

お世話になった方々への感謝や、大人としての自覚を胸に、将来に向かって気持ちを新たにすることができました。

水と光だけでつくるグリーン水素 水素社会の実現に向け



講演する堂免一成特別特任教授

信州大学が南信州地域で行う光触媒によるグリーン水素の研究と、水素の産業や暮らしへの活用について学ぶ講演会が、12月22日にエス・バードで開催され、会場とオンラインを合わせ440名が参加しました。

橋北イルミネーション



旧飯田測候所で毎年冬に開催されてきましたが、16回目を迎えた今回を最後に休止することとなり、12月14日に最後の点灯式が行われました。中高生も一緒に飾りつけた電飾が冬の空に輝いていました。

市公式SNSでも市内の出来事やイベントなどを配信しています。
ぜひご覧ください。

QRを
スキャン



Instagram

ピースゼミ 被災地で平和を考える



被災した企業を支援

中高校生と短大生が平和と人権について学ぶ「ピースゼミ」が能登半島を訪問し、地震により日常の当たり前の平和を奪われた方々との交流を通して、今自分たちにできることを考えました。

地域人教育成果発表会



飯田OIDE長姫高校商業科が取り組む、「地域人教育」の成果発表会が県文化センターで行われました。高校3年生が、自分たちの発想で地域の課題解決に取り組んだ成果を堂々と発表しました。

世界一流のバレエで魅了



市では初となるウクライナのバレエ団「キーウ・クラシック・バレエ」による公演が、12月12日に飯田文化会館で行われ、市にゆかりのあるトップダンサー長澤美絵さんが主役を務めました。

飯田市消防出初式



久々に行われた観閲式

1年の平穏無事を願い、1月13日に開催しました。消防活動に長年携わってきた団員の方々や、活動を支えてきた家族への表彰を行いました。また、ラッパ隊吹奏、音楽隊演奏、木遣隊演舞を披露しました。

現代版 養生訓

形成外科
渡辺 勇太 医師

甘く見てはいけない 低温やけど

低温やけどをご存知ですか?その名称から、通常のやけどより軽いものだと思われる方もいるでしょうか。甘く見てはいけません。

低温やけどとは、低めの温度(44~50℃程度)に長時間(5分~6時間)さらされて起こるやけどのことです。44~50℃というのは短時間なら心地よく感じてしまう温度なので、初期はやけどを負っていることに気づきにくく、気づいたときには皮膚の深くまで損傷しているというケースが多いという、名前からは想像しにくい怖いやけどです。

しかし、その危険性を理解しておけば基本的に防げるものですので、まずはどんなところにリスクがあるのかを理解して予防に努めましょう。特に今の季節、低温やけどを起こしやすいものとして、こたつ、湯たんぽ、電気毛布、カイロなどがあります。こたつに長時間入ったまま過ごさない、湯たんぽは就寝時には寝具から出

す、電気毛布は電源を切ってから寝る、カイロは肌に直接触れないようにする、などの注意を怠ってはいけません。また、意外かもしれませんがスマートフォンやモバイルバッテリー、ノートパソコンなども原因となります。スマートフォン(特に充電中)を使用したまま寝たり、パソコンを膝などの上で長時間使用しないよう気をつけましょう。

はじめの症状は皮膚の赤みやヒリヒリ感など軽く見えても、時間の経過とともに皮膚がただれたり、壊死^{えし}してくる場合があります。初期症状だけで重症度を判断することは非常に難しいものです。低温やけどかな?と思うような心当たりがあれば、その時点の症状の程度に関わらず、通常のやけどと同じくすぐに患部を流水で20分程度冷やしてから、すぐに病院を受診してください。

飯田市立病院 〒395-8502 飯田市八幡町438 ☎0265(21)1255

Vol.45

市長室から

市長
佐藤
健

トイレの神様

この原稿を書いている令和7年のお正月は、実に穏やかに過ぎていこうとしています。

年末には、大谷翔平選手から「リトル・ルーキーに会うのが楽しみ」というSNSの投稿があったと報じられました。今年「二刀流」が復活する予定の大谷選手が、新しい家族を得てさらに活躍することを期待したいと思います。

その大谷選手を育てた花巻東高校野球部の佐々木洋監督のインタビュー記事を読みましたら、花巻東高校野球部では、ピッチャーが寮生活において「トイレ掃除」の役割を担うのが伝統だとお話しされていました。

曰く「マウンドはフィールド上で最も高い場所です。そこは舞台と同じです。舞台に立てば、一番の注目を浴びます。」だからこそ、監

督は投手たちに謙虚さを教えたかったのだと。そして、それ以上に象徴的な意味合いとして、「トイレを見れば、その場所の価値、そこにいる人たちがどんな気持ちで仕事に取り組んでいるかがよくわかります。マウンドがグラウンドで最も重要な場所であるのと同じように、トイレはその施設で最も重要な場所なのです。」

その重要な場所を磨き続けた大谷選手。野球の神様だけでなくトイレの神様も味方しているのですね。だから心も「べっぴんさん」なんやね。

市内各所にある公衆トイレも、飯田市にとって重要な場所。掃除してくださっている皆様に心から感謝申し上げます。